

## 第51回 定例総会資料

- I. 2021年度 活動報告
- II. 2021年度 会員数・推移報告
- III. 2021年度 決算報告
- IV. 2021年度 会計監査報告
- V. 2022年度 活動方針
- VI. 2022年度 予算案
- VII. 2022年度 役員案（名簿）
- VIII. 小田急金森泉自治会館設立検討委員会（仮称）  
の設置について

日時：2022年（令和4年）4月3日（日）午後4時より

場所：ふれあいもみじ館 大広間



# Ⅰ. 2021年度 活動報告

## (基本方針)

“さまざまな活動を通して、お互いに声を掛け合い、支え合う地域づくり”

### 1. 活動全体の要約

2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響から自治会活動は大きな制約を受けました。創立50周年の節目で予定されていた50周年記念式典は中止となりました。式典の際に披露する予定であった記念ムービーと記念誌を作成しました。定例役員会は開催場所をわさび田児童公園、金森中央会館などへの変更やメールによる情報発信のみの会もありました。また、年2回予定された共催事業のバス旅行も中止され、さらに、近隣の学校行事、消防団の行事、南地区自治会連合会の総会、青少年育成関係活動など、一連の行事が中止される結果となりました。また、長年の課題である自治会館の設立について町田市からの情報を基に検討を重ね正念場を迎えようとしています。一方、会員への情報発信として小田急金森泉自治会のホームページ（試行版）を2021年5月に公開しました。公開によって当自治会の現在の動きや過去の自治会活動の内容を閲覧することが可能となり自治会活動や役員の役割なども明確になりました。

このような状況の中で、役員一丸となって以下の活動に取り組みました。

1. 防災減災の意識啓発、大地震発生時の行動マニュアル（震度5強以上）に基づく勉強会と訓練、防災資機材などの整備と管理、市連等近隣活動への参画
2. 地域ぐるみの防犯活動及び被害情報の伝達
3. 親睦行事の実施
4. ゴミのない街づくり
5. 街づくり委員会による中長期課題などへの取り組み
6. 自治会会館設立準備に向けた会館設立検討委員会の設置
7. 自治会活動などの広報の多様化（ホームページの公開）

### 2. 防災活動の概要

- ① 自主防災隊の体制は、本部隊員10名（防災班長2名含む）、班別防災隊員130名
- ② 定例活動（毎月や毎年、または適宜）
  - ・自主防災隊本部会議にて、活動検討と作業実施（原則毎月・今年度実質休会2回）
  - ・高齢者見守り支援ネットワーク会議にて、災害時の要支援者情報共有など（年数回参加）
  - ・家族等データと班別防災隊員の更新（4～5月全戸一斉、転出入など随時）
    - 目的は、災害時の安否確認や避難支援などのための事前資料
    - 確認は、班長等（班情報隊員）が直接聞き取り、情報は本部と班長が保持

- ・防災倉庫などや収納資機材の点検整備（倉庫 5 基とミニ公園機材、街頭消火器 7 基）
- ・わさび田公園特別清掃時の資機材説明（今年度は、車いすと担架の使い方を 3 回実施）
- ③ 防災資機材の購入（主に追加補強で、その主なもの）
  - ホワイトボードと金具、簡易トイレ（男女）、特殊工具、本部テント内照明と付属品など
- ④ 班長勉強会と住民訓練（訓練を自粛したため、以下 2 回の勉強会のみとなりました）
  - ・大地震発生時の班長行動 ・火災延焼シミュレーションと初期消火の重要性
- ⑤ 本部隊員の屋外作業
  - わさび田・みずき山防災倉庫周りの整備（通路等の除草防草、排水管理やゴミ処理）
- ⑥ 講習会への本部隊員参加
  - 町田消防署主催「防火・防災コーディネータ講習会」副隊長参加
    - ・災害時本部運営方法（情報収集と指示）、車いすや担架搬送、スタンドパイプ操法など
  - 町田市防災課主催「防災組織新任班長講習会」本部隊員 DVD 視聴（市より DVD 受領）
    - ・相原中村町内会の活動紹介、要支援者の避難支援、避難施設でのペット取扱い
- ⑦ 小川高校避難施設開設委員会（5 自治会・学校・市）の第 1 回委員会開催（事務局担当）
- ⑧ 防災だより
  - 7 月に第 16 号「私たちの“まち”？“被害”？“あなたの備え”？」発行

### 3. 防犯活動の概要

- ① パトロールによる防犯活動の継続取組み
  - 日常パトロール活動 → 月平均 216 名 469 回（4 月～1 月の 10 ヶ月平均）
  - 年末夜間パトロール → 8 日間実施、97 名参加
- ② 特殊詐欺や交通安全などへの注意喚起の活動
 

今年度は、幸い町内の犯罪発生や被害は聞いておらず、会員意識と活動の成果と思います。ただし、町田市では、昨年に続き特殊詐欺（オレオレ詐欺や架空請求詐欺などで 142 件、被害総額約 2 億 1500 万円）の被害が増大して注意喚起が必要な状況のほか、パトロールによる侵入盗抑制など、安心安全な街づくりに努めました。
- ③ 被害情報の迅速な集約と注意喚起
- ④ 青少年健全育成南第四地区委員の活動
  - 委員会および地域催しは昨年度同様、中止となりました。

### 4. 行事の概要

- ① ジャガイモ掘り 6 月 20 日(日) 146 世帯参加。（一部を合掌苑とねむの木保育園に寄贈）
- ② サツマイモ掘り 10 月 23 日(土) 137 世帯参加。（一部を合掌苑とねむの木保育園に寄贈）

## 5. 清掃・環境の概要

- ① 定例役員会開催日の公園清掃の定例化（わさび田、みずき山、ミニ公園）
- ② みずき山ふるさとの森、わさび田児童公園、金森ミニ公園の共同清掃とわさび田児童公園特別清掃（11月29日、12月6日、12月13日に3回実施）
- ③ 資源回収によるゴミ減量（毎月2週・4週目の回収）
- ④ 容器包装プラスチック分別 再度周知の為 掲示板3か所に掲示

## 6. 街づくり委員会の概要

- ① 建築に関する「事前連絡票」の確認作業
- ② 自治会50周年記念事業準備作業 記念誌の制作・発行、式典の検討・スライドショー制作
- ③ 自治会館設立に関わる情報収集と調整
- ④ 自治会活動の効率的運営のための検討
- ⑤ 金森地区コミュニティバス運行協議会への参加
- ⑥ 広報「ただいま考え中！」の発行
- ⑦ 自治会ホームページの内容の充実

## 7. 自治会活動などの広報

- ① 役員会報告書（自治会報）の配布
- ② 回覧、掲示板の活用
- ③ 分かりやすいホームページへの改良

### 担当別活動報告(1)

月	防 災	防 犯
通年	防災隊本部会議を原則毎月の最終日曜開催 (会議室や公園野外作業含む。今年度実質休会2回) (本部会議後、発電機の点検を兼ねた運転)	任意自治会員の年間随時防犯パトロール実施 特殊詐欺の注意喚起を自治会報にて適宜発信
4	「家族等一覧や防災隊」の各戸確認を班長へ指示(4/11) 高齢者見守り支援ネットワークと情報共有(4/13)	春の交通安全運動(4/6~4/15) ※ 青少年健全育成委員活動や地域の催し物が 年間を通して休止となりました。
5	「家族等一覧や防災隊」の各戸確認データの回収と更新	
6	自主防災隊組織表の確定130名(6/6) (裏面に各隊の活動内容を記載し、全戸配付)	
7	班長勉強会「地域特性と大地震発生時の班長行動」(7/4) 高齢者見守り支援ネットワークと情報共有(7/6) 防災だより第16号「まち?被害?備え?」発行(7/7) 市防災課「2021年度自主防災隊班長講習会」DVD視聴	
8	熱中症、台風対応の啓発(8/1自治会報) わさび田第1倉庫に、災害時使用する資料を設置 全防災倉庫と機材格納箱周辺的环境整備	
9	町田市への自主防災組織補助金申請(9/6)	秋の交通安全運動(9/21~9/30)
10	南地区市政懇談会出席し、要望発言(10/4) (災害時の市の「水の備えの弱点」改善の提案)	全国地域安全運動(10/11~10/20)
11	班長勉強会「大地震発生時の火災対応」(11/7) 高齢者見守り支援ネットワークと情報共有(11/9) 「令和3年秋の火災予防運動」(11/9~15) みずき山倉庫周りのゴミ処理など作業(11/21) わさび田公園清掃協力と防災備品紹介と実演(11/20・28)	
12	わさび田公園清掃協力と防災備品紹介と実演(12/5) 高齢者見守り支援ネットワークと情報共有(12/7)	年末夜間パトロール 計97名参加
1	小川高校避難施設開設委員会参加と開催支援(1/7) 街頭消火器7ヶ所の点検と、市防災課へ一部改善要望	
2		
3	「春の火災予防運動」(3/1~7)	

## 担当別活動報告(2)

月	清掃・環境	行事
4	ごみ減量サポーター(廃棄物減量推進員)推薦・変更届申請 役員清掃(4/11) 一部公園で行う。 資源ごみ回収(4/11・25) 容器包装プラスチック分別 再度周知の為 掲示板3か所に掲示	ジャガイモ掘り地主様挨拶(4/22)
5	役員清掃(5/9) 資源ごみ回収(5/9・23)	ジャガイモ掘り案内文作成、配布(5/15) 「当日の役割分担とその流れ」を作成
6	役員清掃(6/6) 雨中止 資源ごみ回収(6/13・27)	地主様と作柄・総株数の確認(6/13) ジャガイモ掘り 146世帯参加(6/20)
7	資源化推進奨励金申請(4~6月分) 町田市廃棄物減量等推進員委嘱式(中止) 役員清掃(7/4) 雨中止 資源ごみ回収(7/11・25)	
8	役員清掃(8/1) 熱中症対策の為 中止 資源ごみ回収(8/8・22)	サツマイモ掘り地主様挨拶(8/23)
9	町田市公益活動報告書提出(上期)(9/17) 役員清掃(9/5) コロナ感染予防の為 中止 資源ごみ回収(9/12・26)	サツマイモ掘り案内文作成・配布(9/11) 「当日の役割分担とその流れ」を作成
10	資源化推進奨励金申請(7~9月分) 役員清掃(10/3) 資源ごみ回収(10/10・24)	地主様と作柄・総株数の確認(10/16) サツマイモ掘り 137世帯参加(10/23)
11	役員清掃(11/7) 資源ごみ回収(11/14・28) わさび田公園特別清掃(11/20・28) * 11/20 子供会と協働清掃	
12	わさび田公園特別清掃(12/5) 役員清掃(12/5) 資源ごみ回収(12/12・26)	
1	資源化推進奨励金申請(10~12月分) 役員清掃(1/9) 資源ごみ回収(1/9・23) ごみ減量サポーター研修会・施設見学会(1/27)	
2	ごみ減量サポーター報告書提出予定 役員清掃(2/6) 中止 資源ごみ回収(2/13・27)	
3	役員清掃(3/6) 資源ごみ回収(3/13・27) 町田市地域資源物回収団体登録(次年度担当者変更提出)予定 町田市公益市民活動報告書(下期)3月中旬提出予定 資源化推進奨励金申請(1~3月分)4月初旬予定	

### 担当別活動報告（3）

月	街づくり委員会
4	定例委員会（4/11） 新規入会等の新書式提案（4/11） 50周年記念誌取材・編集（4/13, 15, 17, 19ほか）
5	定例委員会（5/9 メール連絡） 自治会館について市との協議（5/19） 自治会ホームページ（試行版）の公開 50周年記念誌取材・編集（5/17, 26, 27ほか） 金森地区コミュニティバス運行協議会 運営報告書郵送
6	定例委員会（6/6） 自治会館について市との協議（6/17） 50周年記念誌取材・編集（6/7, 8, 9, 16, 19, 21, 24, 27, 29ほか）
7	定例委員会（7/4） 自治会館について市との協議（7/15） 運行協議会全体会議（7/29） 第25回町田市交通マスタープラン推進委員会（書面決議 7/30） 50周年記念誌取材・編集（7/3, 24, 25, 26, 29ほか）
8	酸素ステーション設置に関する情報収集 50周年記念誌取材・編集（8/9, 10, 11, 22, 27, 28, 30, 31ほか）
9	運行協議会 三者協議（9/15） 50周年記念誌取材・編集（9/1, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 13, 15, 17, 18, 19, 21, 28, 29, 30ほか）
10	第26回町田市交通マスタープラン推進委員会（書面決議 10/6） 第21回町田市地域公共交通会議（10/26） 50周年記念誌取材・編集（10/1, 2, 4, 7, 10, 21, 22, 30, 31ほか）
11	50周年記念誌取材：大貫博氏インタビュー（11/6） 運行協議会 役員会（11/6） 定例委員会（11/7） 自治会館の運営状況について取材（11/24, 27） 運行協議会 三者協議（11/24） 50周年記念誌取材・編集（11/10, 12, 15, 16, 17, 23, 26, 28, 29, 30ほか）
12	自治会館について市との協議（12/3） 第22回町田市地域公共交通会議（12/2） 定例委員会（12/7） 自治会館について市との協議（12/22） 運行協議会 運営報告書郵送 50周年記念誌取材・編集（12/1, 2, 3, 4, 5, 9, 10, 11, 13, 14, 15, 16, 17, 23, 24, 25, 27, 29ほか）
1	定例委員会（1/9） 「ただいま考え中！」61号発行 第23回町田市地域公共交通会議（1/19） 自治会館について市への問い合わせ（1/26） 50周年記念誌取材・編集（1/3, 4, 6, 7, 8, 10, 11, 12, 13, 14, 18, 21, 22, 23, 25, 26, 27, 29, 30ほか）
2	定例委員会（2/7） 「ただいま考え中！」62号発行 第24回町田市地域公共交通会議（書面決議2/14） 自治会館について顧問建築家機構へ問い合わせ（2/24） 50周年記念誌取材・編集（2/1, 3, 4, 5, 6, 11, 15, 16, 17, 28ほか）
3	定例委員会（3/6） 運行協議会 二者協議（3/7） 50周年記念誌取材・編集（3/1, 2, 3, 4, 5, 6ほか） 記念誌発行

### 担当別活動報告(4)

月	会 計	書 記
4	会計業務、帳簿・通帳・印鑑の引継ぎ 業務の分担決め 各班へ会費集金依頼 入出金の事務(現金受け渡しなど) 月別収支の記帳・管理	第50回定例総会報告書の作成(作成は前期書記) 役員連絡網の作成 入退会に伴う会員数把握 掲示板(3ヶ所):各種ポスター掲示と貼替え 人名板表示管理(2ヶ所):転出入などの訂正(未実施)
5	入出金の事務(現金受け渡しなど) 月別収支の記帳・管理	定例役員会報告書作成・印刷・各班配布 入退会に伴う会員数把握 掲示板(3ヶ所):各種ポスター掲示と貼替え 人名板表示管理(2ヶ所):転出入などの訂正(未実施)
6	同上	同上
7	同上	同上
8	同上	同上
9	同上	同上
10	同上 上半期の予算執行状況報告	同上
11	同上	同上
12	同上	同上
1	同上	同上
2	同上	同上
3	同上 決算報告書作成 次年度予算案作成 決算の会計監査	同上 定例総会資料作成(3月上旬)、印刷(外部委託) 定例総会資料配布(3月中旬) ※定例総会議事録、総会報告作成(印刷は次期役員)

## 担当別活動報告（5）

月	会 長 ・ 副会長
4	総会(4/4) 第1回役員会、街づくり委員会 (4/11) 高齢者見守り支援ネットワーク会議 (4/13) イモ掘り地主挨拶 (4/22) 自主防災隊定例会議 (4/25)
5	第2回役員会、街づくり委員会 (5/9)
6	第3回役員会、街づくり委員会 (6/6) ジャガイモ掘り (6/20) 自主防災隊定例会議 (6/27)
7	第4回役員会、街づくり委員会 (7/4) 高齢者見守り支援ネットワーク会議 (7/7) コミュニティーバス運行協議全体会議 (7/29)
8	第5回役員会 (8/1) 高齢者見守り支援ネットワーク会議 (8/3) 市民協働課との打合せ (8/19) 酸素ステーション情報収集（ふれあいもみじ館館長） (8/23) 副市長視察（酸素ステーション）立ち合い (8/24) 酸素ステーション情報収集（ふれあいもみじ館館長） (8/25) 酸素ステーションに関する「地域自治会」対象説明会 (8/27) 酸素ステーションに関する「ねむの木保育園」対象説明会 (8/28)
9	第6回役員会、街づくり委員会 (9/5)
10	第7回役員会、街づくり委員会 (10/3) 自主防災隊定例会議 (10/31)
11	第8回役員会、街づくり委員会 (11/7) 高齢者見守り支援ネットワーク会議 (11/9) 特別清掃落ち葉拾い：わさび田公園 (11/20, 11/28)
12	市民協働課打合せ (12/3) 第9回役員会、街づくり委員会 (12/5) 特別清掃落ち葉拾い：わさび田公園 (12/5) 高齢者見守り支援ネットワーク会議 (12/7) 年末夜間パトロール (12/11～12/18)
1	第10回役員会、街づくり委員会 (1/9) 第1回自治会会館設立懇談会 (1/16) 第2回自治会会館設立懇談会 (1/23)
2	第11回役員会、街づくり委員会 (2/6)
3	現・新役員引き継ぎ及び第12回定例役員会 ・街づくり委員会 (3/6)

※ 第51回定例総会 (4/3) 於:ふれあいもみじ館予定

※ 定例役員会の前に会長、相談役、副会長で打合せを行い、事前の準備を実施



2021年度収支決算報告書  
(自2021年4月1日-至2022年3月31日)

小田急金森泉自治会

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	収入	差引増減	適用	
繰越金	587,273	587,273			
会費	1,050,000	1,053,000	3,000	年会費 3,000円	
入会金	10,000	8,000	-2,000	入会金 2,000円	
補助金	400,000	384,193	-15,807		
	町田市資源回収報奨金	198,540			
	町内会・自治会活動補助金	82,000			
	ゴミ減量指導費	4,653		2021年度分	
	自主防災組織補助費	51,000		10月29日町田市より51,000円の入金あり	
公園清掃謝礼金		48,000			
資源回収費	佐野商店	2,000	1,780	-220	
雑収入	10,000	7,011	-2,989		
	オザワ様		5,000		
	自治会連合会		2,000		
預金利息		11			
合計	2,059,273	2,041,257	-18,016		

支出の部

項目	予算額	支出	差引増減	適用	
事務費	80,000	51,682	28,318	総会、役員会資料印刷、会場費など	
	印刷代	35,838			
	用紙代等	1,215			
	事務消耗品費	1,210			
	施設使用料	1,980		ふれあいもみじ館使用中止の為	
町内会HP		11,439			
会議費	役員会	20,000	6,000	14,000	ふれあいもみじ館使用中止の為
活動費	170,000	162,000	8,000		
	南地区町内連合会年会費	10,000			
	老人会助成金	110,000		94名分 @1,000円 16,000円清掃協力金	
子供会助成金	42,000		21世帯26名分 @1,000円 16,000円 清掃協力金		
行事費	140,000	137,027	2,973		
	ジャガイモ掘り	73,457		地主さんへのご挨拶菓子折り2,160円を含む	
	サツマイモ掘り	63,570		地主さんへのご挨拶菓子折り2,160円を含む	
電灯費	街路灯電気代	8,000	6,774	1,226	
通信費	110,000	108,000	2,000		
	会長通信費	12,000		@1,000円/月	
	班長通信費	96,000		16班 @500円/月	
施設費	30,000	0	30,000		

防災費		140,000	130,226	9,774	
	防災倉庫設置備品		47,814		
	ホワイトボード		7,599		
	工具類		19,572		パール、ボルトクリッパー 等
	合鍵		350		
	ポータブルトイレ		30,858		トイレトペーパー・ホルダー含む
	トランシーバー電波代		3,820		
	印刷代・インク代		10,925		
	その他備品		5,288		ベニア板含む
	施設使用料		4,000		ふれあいまみじ館使用中止の為
会長費		60,000	60,000	0	
寄付金		60,000	50,000	10,000	
	町田市社会福祉協議会		10,000		
	共同募金 赤い羽根		20,000		
	助け合い募金		20,000		
慶弔費	香典・香典袋	0	20,000	-20,000	4件
交際費		24,000	0	24,000	コロナ禍での自粛
備品		10,000	3,369	6,631	ビニールシート、電池、案内板蛍光灯
研修費		50,000	11,255	38,745	会議室使用料、コピー代
積立金	会館設立準備金	0	0	0	
周年行事費	50周年記念事業費	600,000	0	600,000	
雑費		10,000	0	10,000	
	小 計	1,512,000	746,333		
	予備費	100,000	0	100,000	
	合 計	1,612,000	746,333		
	繰越金	447,273	1,294,924		

特別会計

積立金 会館設立 準備金	2020年度JA町田 南支店 定期預金	13,733,563
	2021年度決算額（積立金より繰り入れ）	0
	利息	996
	合 計	13,734,559

2021年度 総収入額	2,041,257
2021年度 総支出額	746,333
2021年度 繰越金	1,294,924

2022年3月31日 21年度会計決算を上記の通り報告いたします

会 計 木戸岡 稔

会 計 各務 修久

2022年3月31日 会計監査の結果、相違ないことを認めます

会計監査 川崎 仁誌

会計監査 橋本 幸子

## V. 2022年度 活動方針

### (基本方針)

“さまざまな活動を通して、お互いに声を掛け合い、支え合う地域づくり”

### (活動全体の方針)

1. 防災減災の意識啓発、大地震発生時の行動マニュアル(震度5強以上)に基づく勉強会と訓練、防災資機材などの整備と管理、市連等近隣活動への参画
2. 地域ぐるみの防犯活動及び被害情報の伝達
3. 親睦行事の実施
4. ゴミのない街づくり
5. 街づくり委員会による中長期課題などへの取組み
6. 自治会会館設立準備に向けた自治会会館設立検討委員会の設置
7. 自治会活動などの広報の多様化

### (個別活動の方針)

#### 1. 防災活動

活動全般を中長期に継続推進するが、重点課題も設定して取組む  
具体的には以下項目で、内容充実・習熟度向上・防災減災意識の啓発などに努める

- ① 住民実態登録(本人申し出方式)  
班別・世帯別に家族と支援要望などの人数、災害時協力者、班別防災隊員
- ② 災害発生後の避難生活時の支援体制の検討  
行政などとの各種情報伝達や支援物資受取りの仕組みづくり
- ③ 高齢者見守り支援ネットワーク会議参加 → 災害時の要支援者情報の共有
- ④ 班長勉強会 → 「大地震発生時の班長行動」「初期消火や延焼防止」など
- ⑤ 本部隊員や住民の各種訓練 → 安否確認・避難・救助・消火・避難広場や施設の設営など
- ⑥ 防災倉庫や屋外設備などの資機材管理と充実整備
- ⑦ 広報活動 → 「自治会月次報告」「防災だより」

#### 2. 防犯活動

- ① パトロールによる防犯活動の継続取組み
- ② 特殊詐欺や交通安全などへの注意喚起の活動
- ③ 被害情報の迅速な集約と注意喚起
- ④ 青少年健全育成南第四地区委員の活動

### 3. 行事

- ① 芋掘り（初夏：じゃがいも 秋：さつまいも）
- ② バス研修旅行（金森いずみクラブとの共催）

### 4. 清掃・環境

- ① ゴミ出しマナーの啓発
- ② みずき山ふるさとの森、わさび田児童公園、金森ミニ公園の共同清掃
- ③ 資源回収によるゴミ減量

### 5. 街づくり委員会

- ① 建築に関する「事前連絡票」の確認作業
- ② 自治会館設立に関わる情報収集と調整
- ③ 金森地区コミュニティバス運行協議会への参加
- ④ 広報「ただいま考え中！」の発行
- ⑤ 自治会活動の効率的運営のための検討
- ⑥ 自治会ホームページの定期更新と内容の充実

### 6. 自治会活動などの広報

- ① 役員会報告書（自治会報）の配布
- ② 回覧、掲示板の活用

## VI. 2022年度 小田急金森泉自治会予算案 (2022年4月1日～2023年3月31日)

小田急金森泉自治会

	項目	2021年度決算額	2021年度予算案	増減	改定案	構成比	摘要
収入	前期繰越金	587,273	587,273	0	1,294,924		
	会費	1,053,000	1,050,000	0	1,050,000	76.0%	年会費3,000円×350世帯
	入会金	8,000	10,000	0	10,000	0.7%	入会金2,000円×5世帯
	補助金	384,193	400,000	-90,000	310,000	22.4%	
	資源回収	1,780	2,000	0	2,000	0.1%	
	雑収入	7,011	10,000	0	10,000	0.7%	
	小計	1,453,984	1,472,000	-90,000	<b>1,382,000</b>	<b>100.0%</b>	
	合計	2,041,257	2,059,273	0	2,676,924		
支出	事務費	51,682	80,000	-10,000	70,000	5.1%	HP立上・総会資料
	会議費	6,000	20,000	-10,000	10,000	0.7%	反省会
	活動費	162,000	170,000	0	170,000	12.3%	いずみクラブ・子供会助成金他
	行事費	137,027	140,000	20,000	160,000	11.6%	じゃがいも・サツマイモ掘り
	電灯費	6,774	8,000	0	8,000	0.6%	街路灯
	通信費	108,000	110,000	0	110,000	8.0%	役員行動費
	施設費	0	30,000	-10,000	20,000	1.4%	
	防災費	130,226	140,000	-50,000	90,000	6.5%	救助用具・トイレ他
	会長費	60,000	60,000	0	60,000	4.3%	
	寄付協力金	50,000	60,000	0	60,000	4.3%	赤い羽根・歳末助け合い
	慶弔費	20,000	0	0	0	0.0%	
	交際費	0	24,000	0	24,000	1.7%	含茅苑ゆかた祭り・市連費詞交換会 消防団出初式・フラワ-ロード祭り
	備品費	3,369	10,000	0	10,000	0.7%	
	研修費	11,255	50,000	-30,000	20,000	1.4%	街づくり委員会など
	会館設立検討委員会費	-	-	150,000	150,000	10.9%	承認された場合
	周年行事費	0	600,000	-350,000	250,000	18.1%	50年史 印刷費用
	雑費	0	10,000	0	10,000	0.7%	
	予備費	0	100,000	0	160,000	11.6%	
	小計	746,333	1,612,000	-290,000	<b>1,382,000</b>	<b>100.0%</b>	
		歳入-歳出			0		
	特別会計へ繰入				300,000		
	合計	746,333	1,612,000	0	<b>1,682,000</b>		
	繰越金	1,294,924	447,273		994,924		

### 特別会計

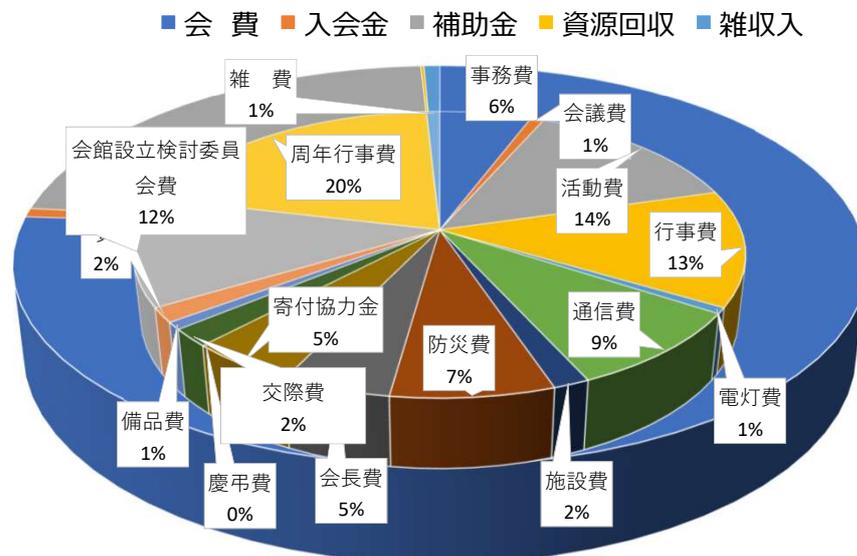
積立金 会館設立準備金	期首残高	13,734,559
	予算より繰入	300,000
	受け取り利息	996
	合計	14,035,555

2022年2月末現在の金額

一般会計より

21年度実績から

### 収入/支出 構成比



VII. 2022年度 役員案

小田急金森泉自治会

役 職	班	氏 名	備 考
会 長	7	稲 垣	
副 会 長	4 1 2 1 6	池 本 本 郷 猪 爪	
書 記	7 1 3 1 5	大 坪 浦 山 林	
会 計	2 8	松 本 中 野	
防 災	1 0 1 1	王 澁 谷	
防 犯	3 1 4	広 瀬 花 形	
行 事	5 9	五 島 佐 藤	
清掃・環境	1 6	水 谷 櫻 井	
街づくり委員	(1 6)	(猪 爪)	街づくり委員兼務の副会長

会 計 監 査	7 14	各 務 木戸岡	
自主防災隊長	3	丹 羽	
副隊長	2	早 坂	
街づくり委員会	2 2 3 5 7 8 8	船 橋 長谷川 丹 羽 岡 本 稲 垣 板 本 安 齊	
相 談 役	2 8	長谷川 板 本	

## VIII. 小田急金森泉自治会館設立検討委員会（仮称）の設置について

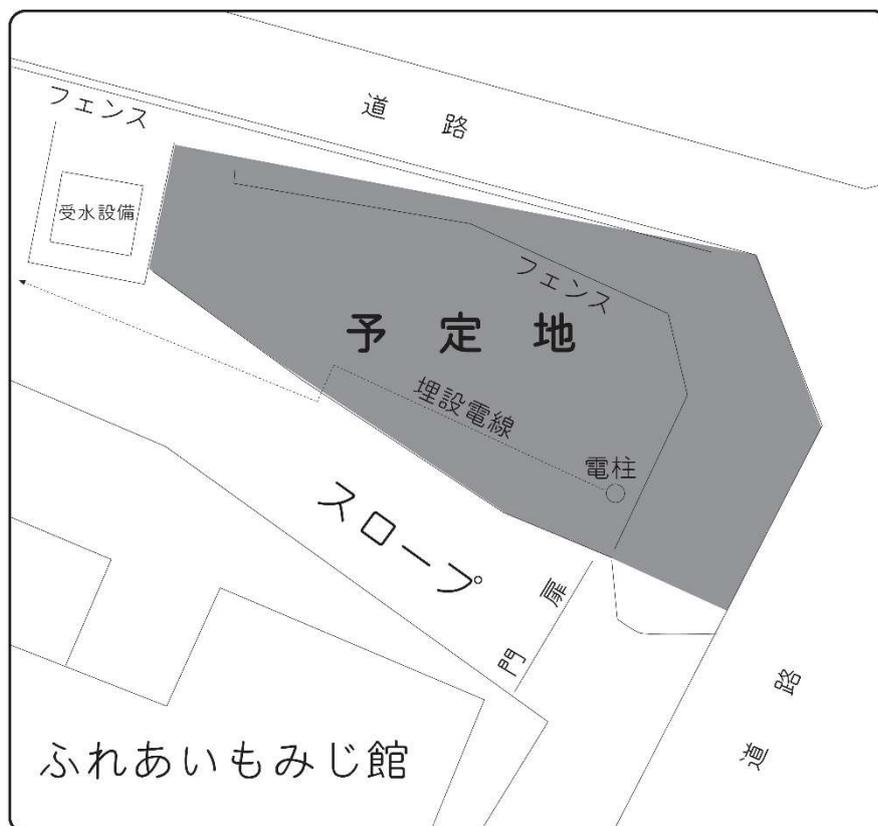
### 1. 会館の目的

会館設立は、地域に暮らす会員などが知り合う場所の提供で、集い・話し・遊び・学ぶなどを通して仲間意識を醸成し、支えたり頼りにしたり、安心して暮らせる街づくりを目指すもので、自治会活性化プロジェクトの一環としての取組みたいと思います。また、自治会の事務局機能強化など、従前の懸案事項解消を目指すものと位置付けたいと思います。

### 2. 臨時総会延期とその後の取組み

- ① 会館の土地や積立資金の用途が立ったことから、当時の役員会は、これを進めるには「会員の合意が必要」と考え、2021年1月24日に臨時総会を開いて皆様のお考えを確認することにしていました。しかし、新型コロナウイルス感染急拡大(政府緊急事態宣言、市内感染急拡大、会場休館)から延期することにしました。(2021年度総会資料の会館設立準備金は、約1373万円)
- ② 役員会も1・2月中止、3月に南市民センターにてやっと開きました。その中、3月に「ただいま考え中！」第60号にて「自治会館用地について」として、以下の予定地概要をお知らせしましたが、4月開催の定例総会は3密回避の配慮から短時間として、会館案件は特別会計の明示説明にとどめ、合意については先送りとしました。

概要 ・土地無償提供 ・土地面積約60坪 ・第一種低層住宅専用  
・建ぺい率50% ・容積率80% ・可能な建築面積約30坪で延べ床面積約48坪



- ③ 2021年度の役員会ではこの先送り案件を引受け、有志による整理検討もしたところ、一つはそもそも何のための会館なのか、一つは施設を持った後の維持管理費や手間などはどの程度なのか、ということが不明のままでは進めることができないということでした。
- ④ 他方、会館設立準備金は25年以上前にはじまり、2013年約1000万円になっていたことから、当時の総会で会館設置の要望が出されました。以後、街づくり委員会が調査検討をしてきましたが、場所探しが難航して進まず、その間の総会で何度も早期の設置要望が出されてきました。近年の街づくり委員会では、可能性調査として③の管理は若干検討していましたが、毎年の総会での早期設置要望に押されて、何のためについては、疎かになって反省しました。
- ⑤ 以上への気付きから、市から紹介を得ていた登録アドバイザー（NPO法人顧問建築家機構）に相談したところ極めて適切なアドバイスを頂き、役員会に報告したところ不明点が明確になり、これを説明資料に加えて、定例総会第二部として会館設立検討委員会の設置を諮ることが承認されました。

## 決議事項案

### 小田急金森泉自治会館設立検討委員会の設置について

小田急金森泉自治会が、25年以上前からの会館設立の悲願と歴代の役員、街づくり委員などご苦勞された皆様方に敬意を表しつつ、会館設立を自治会全体の取り組みとして、目的・ハード面・ソフト面でゼロから議論を行い、会館設立の可否を2023年4月の自治会総会での決議をするための資料収集や意見集約を行い、計画案の立案を行う。

- \* 会員との対話集会（タウンミーティング）の開催
- \* 報告会、勉強会の開催及び「検討委員会からのお知らせ（仮）」の発行やHP掲載
- \* 地域の会館等の見学会
- \* 町田市役所担当部署との協議
- \* 会員アンケートの実施
- \* 会員への活動報告などの広報
- \* 会館プラン案の策定、会館設立に向けての最終決議案の策定

### 委員会組織

- \* 組織を明確に位置付ける（自治会会則（細則）改訂・委員会運営規則の策定）
- \* 委員選出の考え方案
  - ・自治会長、役員数名
  - ・まちづくり委員会（従前主に携わった委員）
  - ・自治会地域の主要な利用者（子ども会、金森いずみクラブなど）
  - ・自治会員から公募（施設運営や建築に詳しい方など）
- \* 期間：2022年4月4日より2023年3月31日まで
- \* 検討内容およびスケジュールなど：月一回程度の定例会開催と事前準備
- \* 予算：印刷代、会議費、コンサルタント費用などで、150,000円(仮)を計上予定

## 資料—1 NPO 法人顧問建築家機構のアドバイス内容

- ① 同じ地域に暮らす人々が、仲間意識を持つ地域価値に気付いてもらうことが大切。
  - ・多様な人が暮らし、知見など潜在力は計り知れず、仲間なら安心感や頼り感はおさら。
- ② そのためには、まず知り合うことで、その方法は、集う・話す・遊ぶ・学ぶなどできる。
  - ・各種サークルやセミナー学習（子ども～大人）、展示会、音楽会、相談会、気軽な集まり
- ③ その一つとして集まる所（土地や施設）を持つことが極めて有効。
- ④ 施設の維持管理（日常と長期修繕等の維持管理費）は、住宅と同じ。
  - ・特に今の予定地は、皆さんの家の土地と同程度の広さですから、建物も同程度。
  - ・違いは、半日使用、風呂・洗濯・調理などが無い代わりに、施設利用手続きなどがある。
- ⑤ 年間の「維持管理費用」「長期修繕積立て（自己理由の取壊し含む）」は、今までの積立金の年平均 50 万円以内で大丈夫。
  - ・詳細検討で超えるようなら、以内になる計画（縮小など）にすればよい。
  - ・長期修繕は、一般的に初めは 10～15 年目、以下 5 年毎が目安。
  - ・第三者行為による破損や土地提供する市の都合などは、原因者負担が原則。
- ⑥ 施設計画では、初期費用＋長期維持管理費のトータルコストを抑えるように考える。
  - ・建設時の費用が高くて長期維持管理費が割安なものなら、何年か後には合計は安くなる。
- ⑦ 初期費用を減らすには、会員ができる工事を自らす方法がある。
  - ・庭作り、壁や床塗装、子ども手形付けなど「思い出や自分のもの」意識芽生える効能も。
- ⑧ 自分の家と思うような使い方や維持をすると、丁寧を使うようになる。
  - ・きれいに丁寧に使うと、長持ちし、早い破損発見で安い修理費につながり、安全確保も。
  - ・掃除なども他人任せにせず自分達で行うことが、これと深い関係にある。
- ⑨ 施設貸出し収入もあるはずで、若干なりとも維持管理費に充てることができる。
- ⑩ 補助金額が大きいこともあり、市の財政から行列の後ろになり実現も遅くなるという情報もあった。

## 資料—2 会館を持つことのメリットや負担増

- ① 現在の活動上の課題（これらの解決が図れる）
  - \* 各種資料（電子データ含む）や事務備品が個人保管や持ち回り、保管基準もなく散逸危険性あり、資料は今後も増加していく。
  - \* ふれあいもみじ館の利用の限界  
会議室（和・洋）や大広間を借りているが、早い閉館時刻、少し狭い、使い勝手など施設制約から使用対象活動が限られ、自由度少ない。
  - \* 市内 6 施設の「ふれあい館のあり方検討会」を 2022 年 4 月から 2024 年 3 月に実施予定。  
答申にもよるが、その後も使用できる保証はない。
  - \* 防災隊は、感染症対策で従前の合掌苑が使えず、もみじ館に変更も同様の事態になっている。
  - \* 会議や作業などに個人宅や喫茶店利用など、様々な負担や相応しくない状況もある。

## ② 期待される将来活動など

- \* サークル活動などを通し、自治会内外のコミュニティ活動の活性化により地域の発展と出会いの場を築ける。
- \* 過去と将来の各種資料保管と共有、現存備品の共有と新規充実で、自治会業務の効率化を図れる。
- \* 役員会など各種会議、少人数打合せなど場所と使用時間帯の自由度が増える。  
(総会など多人数は、いままで同様にふれあいもみじ館大広間など借用)
- \* 大規模災害発生時の防災活動拠点機能の強化(現在公園テント、中長期避難生活対応期待)

## ③ 負担の増加

日々の運用管理と長期修繕管理の手間や費用が発生します。

- \* 維持管理(利用者手続きや清掃、市への利用状況報告など)
- \* 自治会館が損害を与えた場合に、会費より賠償・修復費用が必要。

### 資料—3 町田市の「集会施設整備のためのガイドブック」より抜粋

町田市では集会施設の新築工事には補助対象経費の2分の1の額以下(1500万円最大値)集会施設とは「地域で多様な世代が交流し協力し合える町内会・自治会の活動拠点」を指す。

#### ① 新築工事・増築工事

- \* 延べ面積が10㎡以上250㎡以下であること。

#### ② 維持管理計画書作成

- \* 集会施設につき1回限り
- \* 登録アドバイザーと契約を締結し作成すること

#### ③ 注意点

- \* 補助金の交付決定の年度内に事業を完了させる必要があります。
- \* 補助金交付を受けた翌年度から毎年利用状況報告書、太陽光発電設備の発電状況報告書(太陽光発電システムの補助を受けた場合のみ)を提出していただきます。

以 上





会 員 各 位

2022年3月吉日  
小田急金森泉自治会  
会 長 稲垣 明博

### 第51回定例総会のご案内

陽春の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

2021年度末を迎え、第51回定例総会を下記のとおり開催致します。

ご多用中のところ大変恐縮ですが、ご出席頂きますようご案内方お願い申し上げます。

記

日 時 : 2022年4月3日(日) 午後4時～7時

場 所 : ふれあいもみじ館 大広間

議 題 : I. 2021年度 活動報告

II. 2021年度 決算報告

III. 2021年度 会計監査報告

IV. 2022年度 活動方針案

V. 2022年度 予算案

VI. 2022年度 役員紹介・会長挨拶

VII. 小田急金森泉自治会館設立検討委員会(仮称)の設置について

●総会にご出席の際には、総会資料をご持参ください。

●出・欠について、3月26日(土)までに各班長へ「出席届」または「委任状」をお届け下さい。

●欠席される方は、委任状の提出をお願い致します。

「委任状に委任した方の名前未記入や○印などない場合」、または「出席届を提出した方で、当日欠席された場合」は、議長に一任することと致します。

出 席 届

小田急金森泉自治会長殿

( ) 班 氏名

印

2022年4月3日開催の小田急金森泉自治会第51回定例総会に出席致します。

委 任 状

小田急金森泉自治会長殿

( ) 班 氏名

印

2022年4月3日開催の小田急金森泉自治会定例総会(自治会館設立検討委員会の設置の件)の議決権の一切を、下記の方に委任致します。

( ) 班 \_\_\_\_\_ 様・議長・会長・( ) 班班長

注:【委任する方の班名氏名】【議長・会長いずれか○印】【班名】のいずれか記入して下さい。

ご質問やご意見のある方は、是非ご出席をお願いします。

総会に出席ができない方は、委任者へ事前にご質問やご意見をお伝えください。